

発行者

北海道へき地・複式教育研究連盟
<http://dohekifuku.zenhekiren.net/>

委員長 柿崎 秀 顕

編集責任者 長谷川 孝

印刷所 株式会社ビジネスサポート

岩内郡共和町南幌似39-1 TEL 0135-67-7350

題字 書家 濱谷 彩鶴 (はまや さいかく) 氏

70周年を迎え、 道へき・複連活動の一層の充実をめざして

北海道へき地・複式教育研究連盟委員長 柿崎 秀 顕



平成30年度の総会において、昨年度に引き続いて委員長に再任されました胆振管内安平町立遠浅小学校の柿崎秀顕でございます。

委員長一年目の平成29年度は各地区の役員をはじめとする会員の皆様の強力な支援のおかげでなんとか大役を果たすことが出来ました。心よりお礼を申し上げます。

さて、新学習指導要領の全面実施に向けた移行措置初年度が始まり、教育の新たな時代が始まるうとしております。特に道德の教科化や外国語活動は時数配分や評価のあり方等、一定の方向性のもとスタートしましたが、ICTのより効果的な活用などは、なかなか進んでいないのが現状と推察され、環境整備も含めて、更に研究を深めていくことが必要ですし、複式授業の技術力の向上など、小規模・複式校における完全実施の一助となるよう、これまで以上に、全道的な交流等を図っていかねばならないと考えています。

一方、研究面におきましては、9次長計の最終年次を迎え、研究の検証とまとめを通しながら次年度から始まる10次長計に沿った新たな取り組みを始めております。

昨年度の釧路大会では、地元教育大学を共同研

究者として迎え、今までとは違った視点からの示唆をいただくことで、研究の一層の充実につなげたいという思いを強く感じました。

更に、後志プレ大会では、9次長計のまとめとして、これまでの大会で累積された多くの実践成果を典型化・定型化することと、新学習指導要領の理念を踏まえた取組を計画的に進める機会になることを目指し、準備を進める大会となりました。

今年度は、9次長計の集大成となる後志大会、そして10次長計の橋渡しとなる空知プレ大会と両大会には大きな期待をもって参加いただきたいと考えているところです。

おわりに、本研究連盟は今年度で70周年を迎えます。昨今の財政状況から、華やかな記念式典はできないと判断しましたが、お金はかけられないけれども思いは形として残しておきたいとの考えから、後志大会の時期に70周年記念誌を発行しようと計画を進めております。

私としては70周年を迎え、これからも多くの課題はありますが、活動の充実を図ることで、実践力の向上と会員一人一人にとって「役に立つ研究連盟」であることを目指していきたいと心を新たにしております。

ご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

平成30年度 定期総会の概要

5月11日(金)、ホテルライフオーツ札幌において、平成30年度北海道へき地・複式教育研究連盟の定期総会を全道14地区から代議員の出席を得て開催しました。

この総会にご来賓として、北海道教育庁学校教育局長 岸 小夜子様をはじめ、北海道教育大学、北海道小学校長会、北海道中学校長会、道へき複連OB会から5名のご臨席をいただきました。

総会は、胆振・日高地区の三浦・小泉両代議員を議長に選出し、次第にそって進められました。

また総会に引き続き役員・代議員を対象とした研修会を開催し、栗田研究部長が「第10次長期5ヵ年研究推進計画」の概要について説明しました。

◇主な総会内容◇

1. 業務報告

- (1) 平成29年度会務報告
 - ①事務局(会務報告、一般経過報告、その他)
 - ②総務部 ③研究部 ④大会部 ⑤財政部
- (2) 平成29年度組織検討委員会報告
- (3) 平成29年度会計決算報告
- (4) 平成29年度会計監査報告

2. 議事

- (1) 平成29年度各部会務報告承認に関する件
- (2) 平成29年度会計決算報告並びに監査報告承認に関する件
- (3) 平成30年度活動方針並びに各部活動計画について
 - ①事務局 ②総務部 ③研究部
 - ④大会部 ⑤財政部
- (4) 平成30年度会計予算に関する件
- (5) 第67回全道へき地複式教育研究大会後志大会について
- (6) 第68回全道へき地複式教育研究大会空知ブレ大会について
- (7) 70周年記念事業について

3. 感謝状贈呈

本連盟の活動に貢献されました方々に感謝状が贈呈されました。

研究部長	岡嶋 治 氏
大会部長	今井 直史 氏
監査委員	織茂竜二郎 氏
〃	下川 徳久 氏
研究推進委員	佐藤 健二 氏
〃	早坂 康 氏

平成30年度 活動方針・各部計画

◇◇◇ 基本方針・具体的内容 ◇◇◇

1. 「へき地性」「小規模性」「複式形態」の3特性を生かした教育の充実を図るための研究活動をより一層強力に推進する。

- (1) 第9次長期5ヵ年研究推進計画5年目の研究に取り組む。
- (2) 課題別・共同研究の深化と拡充に努める。
- (3) 第67回全道へき地複式教育研究大会後志大会の成功に向け取り組む。
- (4) 第68回全道へき地複式教育研究大会空知ブレ大会の取組を推進する。
- (5) 全道、各地区の研究成果を還流する。

2. 組織の強化と充実に努める。

- (1) 各地区へき・複連との連携、組織の強化を図る。
- (2) 事務局業務の効率化と情報・要請活動の活発化を図るとともに、組織体制の改善について検討する。
- (3) 各部活動の連携を密にして、執行体制の見直しを図り、その強化に努める。
- (4) 未加盟校及び非複式のへき地小規模校の加盟促進を図る。
- (5) 組織検討委員会を継続設置し、組織体制の改善・財政上の諸課題の解決を図る。
- (6) 適切な予算執行に努める。
- (7) 本連盟創立70周年記念事業に取り組む。

3. 教育条件の整備と拡充に努める。

- (1) へき地・小規模・複式学級を有する学校の一層の条件整備を進める。
- (2) 教職員の待遇改善を図る運動を進める。
- (3) 新へき地学校等級別指定に関わる調査・要望活動を進める。
- (4) へき地・小規模・複式学級を有する学校及び地域の課題等の実態把握に努め、その対策について検討を進める。

4. 関係機関・関係団体との連携を一層強化する。

- (1) 北海道教育委員会、北海道立教育研究所、道小、道中、北海道教育大学へき地・小規模校教育研究センター、道教育大学各校、全へき連、道へき・複連OB会、道P連等との連携を密にして、研究活動の深化や条件整備、待遇改善に努める。
- (2) 「全国へき地教育新聞」への寄稿、購読拡大に協力する。
- (3) 各関係機関、関係団体との成果、資料の交流を図る。

平成30年度 諸会議・事業一覧

月	日	曜	会議・事業等
5	11	金	平成30年度定期総会 第1回組織検討委員会 第1回常任委員会
	12	土	道へき・複連OB会総会
	21	月	第1回企画委員会
	21・22	月・火	第1回研究推進委員会
	29・30	火・水	全へき連春季総会
	30	水	全へき連第1回理事会
6	15	金	道へき・複連情報162号発行
	26	火	第2回常任委員会
7	9	月	第2回企画委員会
	9・10	月・火	第2回研究推進委員会
	26・27	木・金	全へき連第2回理事会
	27	金	全へき連第1回図書編纂委員会
8	6	月	第3回常任委員会 第2回組織検討委員会
9	19	水	第4回常任委員会 第3回企画／研究推進委員会
	20	木	第1回監査委員会
	20・21	木・金	評議委員会 第67回全道へき地複式教育 研究大会後志大会
	28	金	第68回全道へき地複式教育 研究大会空知プレ大会
10	10	水	全へき連第3回理事会／秋季 総会
	11・12	木・金	第67回全へき研京都大会
11	15	木	道へき・複連情報163号発行
	28	水	全へき連ブロック代表者会議 (第4回理事会)
	29・30	木・金	第44回全へき連研究推進協 議会
	30	金	全へき連第2回図書編纂委員会
1	17	木	第5回常任委員会 第3回組織検討委員会
	未定		全へき連第3回図書編纂委員会
2	12	火	第4回企画委員会
	12・13	火・水	第4回研究推進委員会
	14・15	木・金	全へき連第5回理事会
	15	金	道へき・複連情報164号発行
5	9	木	第6回常任委員会 第2回監査委員会
	10	金	平成31年度定期総会

1. 情報関係活動計画

(1) 方針と重点

道へき・複連の活動状況の周知と会員の意思疎通を図るため、へき地・複式教育の糧となる情報「道へき・複連情報」を発行するとともにホームページの内容充実に努める。

- ① 執筆者に負担とならないよう配慮する。
- ② 年3回発行し、連盟の活動と全道の研究の様子が伝わる情報紙になるよう工夫する。
- ③ ホームページの内容充実と有効活用を図る。

(2) 活動計画

- ① 道へき・複連情報162号の発行
 - ・発行日 平成30年6月15日(金)
 - ・内容 平成30年度総会特集、後志大会空知プレ大会
- ② 道へき・複連情報163号の発行
 - ・発行日 平成30年11月15日(木)
 - ・内容 第67回全道へき地複式教育研究大会後志大会特集
- ③ 道へき・複連情報164号の発行
 - ・発行日 平成31年2月15日(金)
 - ・内容 平成30年度活動報告特集

2. 全国へき地教育研究連盟関係

(1) 方針と重点

本道のへき地・複式教育は全国のへき地・複式教育の先進地であり、全国の研究を支える気構えで連携を保ち、北海道のへき地・複式教育を全国に発信する。平成11年から、全へき連業務の一部を引き継ぎ「全国へき地教育新聞」の購読拡大、原稿執筆依頼等の業務を遺漏のないように推進する。

(2) 活動計画

- ① 「全国へき地教育新聞」購読拡大の取組
- ② 「全国へき地教育新聞」原稿執筆依頼業務の取組

【原稿種別】

- ・論評(市町村教育長、各局指導主事等)
- ・山紫水明(校長)
- ・随想(教頭、教務主任、学級担任等)
- ・心温まる話(どなたでも)
- ・私の推薦する一冊の本(校長、教頭他)
- ・やすらぎ保健室(養護教諭)
- ・さわやか事務室から(事務職員)
- ・わが町・わが学校(保護者)
- ・研究実践校紹介(実践校)
- ・子どもたちの学校紹介
- ・子どもたちの作品

総務部

1. 方針

道へき・複連の目的に沿って、各地区へき地・複式教育研究団体の活動を促進し、関係団体との連携を密にする。また、調査活動の充実を図り、道へき・複連の組織強化と適正な運営に努め、本道へき地・複式教育の振興に寄与する。

2. 活動内容

- ①各地区との連携
- ②へき地教育に関する調査
 - *全へき連基本調査への協力
- ③道へき・複連独自調査の実施
 - *へき地・小規模・複式校における課題と対策に関わる調査
- ④陳情、要請活動
 - *全へき連、道教委、道研、地教委 等
- ⑤関係機関との連携
 - *道小指名理事としての活動
- ⑥道へき・複連組織に関わる課題検討
- ⑦本連盟創立70周年記念事業
- ⑧その他、各部に属さないこと

3. 具体的活動

- (1) 全へき連関係
 - ①全へき連との連携を密にし、組織強化と研究推進に関して、道へき・複連の要望が生かされるように努める。
 - ②へき地・複式教育の条件整備と待遇改善の取組をより強化し、本道の実態に即した振興策に反映するよう努める。
 - ③定数改善（専任教頭及び養護教諭、事務職員の全校配置）に向けて、陳情、要請活動を関係機関・団体に対して強く行う。
 - ④全へき連基本調査への協力
 - *実態・根拠に基づく条件整備の実現に向けて
- (2) 道へき・複連関係
 - ①組織の活性化、加盟促進を目指し、へき地複式教育や道へき・複連の活動についての情報提供・交流に努める。
 - ②組織検討委員会を設け、道へき・複連の組織上の問題、全へき連負担金納入の適正化等についての検討を行う。
 - ③関係機関・団体との連携・協力を一層強化する。
 - *道教委、道小、道中、道研、北海道教育大学へき地・小規模校教育研究センター、道P連等
 - ④未加盟校のある地区の実態を考慮しながら加盟促進を図る。
 - ⑤地域の課題とその対策等の調査を実施する。
 - ⑥へき地指定級見直しを視野に入れ、道教委の動きを注視し、関係機関・団体との連携を図る。
- (3) その他
 - ①道へき・複連事務局や各地区との連携を図り、事業の推進に努める。
 - ②道小理事研修会に出席し、道小と道へき・複連との連携を図る。

研究部

1. 研究主題

「主体的・創造的に学び、豊かな心でたくましくふるさとを切り拓く子どもの育成」
～へき地・複式教育の特性を生かし、児童生徒一人一人に未来に「生きる力」をはぐくむ学校・学級経営と学習指導の充実をめざして～

2. 活動の重点

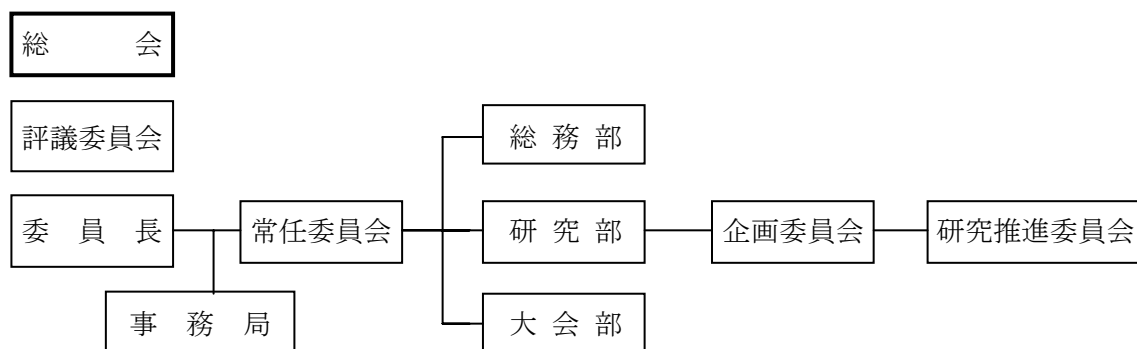
第9次長期5か年研究推進計画の実践研究整理期(第5年次)としての確かな実践研究を行い、地域に根ざした魅力ある教育活動を推進する。

また、第67回全道へき地複式教育研究大会後志大会及び第68回全道へき地複式教育研究大会空知プレ大会を通して記録の累積・収集を行い、第10次長期5か年研究推進計画に活かす。

3. 具体的活動内容

- (1) 共同研究体制の強化と実践研究の充実
 - ① 研究推進委員長を中心とする研究組織体制の確立
 - ② 研究推進委員会、企画委員会の効果的運営
 - ③ 各地区へき・複連研究活動への協力
 - ④ 未加盟校・小規模中学校への共同研究参加呼びかけ
- (2) 第67回全道へき地複式教育研究大会後志大会の開催
 - ① 現地実行委員会との緊密な連携協力
 - ② 準備、構想等の分担と協力体制の構築
 - ③ 分散会の企画・運営・実施
 - ④ 大会の共同運営
- (3) 第68回全道へき地複式教育研究大会空知プレ大会の開催
 - ① 関係機関・団体との連携
 - ② 準備、運営等の協定と支援
- (4) 第9次長期5か年研究推進計画実践と累積
 - ① 各大会の成果と課題、実践事例収集
 - ② 全へき図書編纂委員会への実践資料提供
 - ③ 地区へき・複連教育実践研究資料の蓄積と還流
- (5) 研究資料の編集と発行
 - ① 道へき・複連「研究部情報」の発行
 - ② 道へき・複連研究主題等の一覧表の作成
 - ③ 全国へき地教育研究連盟発刊図書への協力
- (6) 教育関係各機関・団体との連携
 - ① 北海道教育委員会・各教育局との連携強化
 - ② 北海道立教育研究所、各地区教育研究所、北海道教育大学との連携
 - ③ 全国へき地教育研究連盟との連携
- (7) 第10次長期5か年研究推進計画の啓発

☆北海道へき地・複式教育研究連盟の組織



平成30年度 北海道へき地・複式教育研究連盟 役員名簿

役職名	氏名	地区	学校名	電話番号
委員長	柿崎 秀顕	胆振	安平町立遠浅小学校	0145-22-2674
副委員長	総務部	温泉 敏	上川 美瑛町立美馬牛小学校	0166-95-2113
	研究部	栗田 真	胆振 豊浦町立大岸小学校	0142-84-1011
	大会部	山本 康博	後志 蘭越町立昆布小学校	0136-58-2240
監査委員	小泉 卓真	日高	新ひだか町立静内小学校	0146-42-1561
	吉本 徹	十勝	鹿追町立瓜幕小学校	0156-67-2323
財政部長	辻崎 洋一	石狩	千歳市立駒里小中学校	0123-23-3237
事務局長	古田 統	後志	ニセコ町立近藤小学校	0136-44-2852
事務局次長	長谷川 孝	空知	深川市立多度志小学校	0164-27-2005

平成30年度 各地区へき・複連 委員長／事務局長

地区	委員長(会長)		事務局長		
	氏名	学校名	氏名	学校名	電話番号
石狩	寰島 裕二	石狩市立浜益小学校	山川 修司	江別市立北光小学校	011-383-1031
空知	坂下 恵一	深川市立納内小学校	檜 直希	深川市立納内小学校	0164-24-2602
後志	山本 康博	蘭越町立昆布小学校	木村 明彦	積丹町立野塚小学校	0135-45-6009
渡島	小笠原英緒	七飯町立大沼小学校	小野寺 徹	森町立濁川小学校	01374-7-3004
檜山	本谷 弘之	厚沢部町立鶉小学校	村田 法史	厚沢部町立館小学校	0139-66-2230
胆振	三浦 敏	苫小牧市立樽前小学校	木村 義人	安平町立安平小学校	0145-23-2266
日高	小泉 卓真	新ひだか町立静内小学校	佐藤 裕哉	新冠町立新冠小学校	0146-47-2103
上川	遠藤 友文	幌加内町立朱鞠内小学校	岸 政継	中富良野町立旭中小学校	0167-44-2790
留萌	早坂 康	初山別村立初山別小学校	小柳 豊	小平町立鬼鹿小学校	0164-57-1160
宗谷	佐々木 康	稚内市立天北小中学校	石澤 正紀	稚内市立宗谷小学校	0162-77-2010
オホーツク	菅原 敏明	遠軽町立瀬戸瀬小学校	一村 操	佐呂間町立浜佐呂間小学校	01587-6-2423
十勝	吉本 徹	鹿追町立瓜幕小学校	水口 一	音更町立南中音更小学校	0155-45-2107
釧路	今井 直史	釧路町立知方学小学校	岩崎 等	標茶町立沼幌小学校	015-488-4231
根室	佐藤 睦子	別海町立上風連小学校	高橋 昭	根室市立厚床小中学校	0153-26-2011

平成29年度 北海道へき地・複式教育研究連盟一般会計 決算報告

平成30年3月30日現在

【収入の部】

項 目	平成29年度予算	平成29年度決算	増(△)・減(▲)	備 考
会 費	3,282,684	3,272,592	▲ 10,092	29年度加盟校242校, 加盟会員1552名
繰 越 金	281,517	281,517	△ 0	平成28年度繰越金
繰 入 金	800,000	800,000	△ 0	運営資金会計から
助 成 金	200,000	200,000	△ 0	弘済会より
雑 収 入	359	36	▲ 323	預金利息
合 計	4,564,560	4,554,145	△ 10,415	

【支出の部】

項 目	平成29年度予算	平成29年度決算	増(△)・減(▲)	備 考
1. 研究大会費	910,000	910,000	△ 0	※後志大会・プレ大会
1. 大会運営	500,000	500,000	△ 0	本大会・プレ大会運営費
2. 印刷製本	400,000	400,000	△ 0	研究紀要、研究収録
3. 事務局費	10,000	10,000	△ 0	事務局運営費
2. 研究調査費	1,770,000	1,770,000	▲ 65,030	
1. 旅 費	1,750,000	1,750,000	▲ 65,030	企画委員会、研究推進委員会
2. 印刷製本	10,000	10,000	△ 0	用紙代、カセット/CD-R代
3. 通信運搬	10,000	10,000	△ 0	連絡用郵券、送料
3. 研成刊行費	302,000	301,296	▲ 704	
1. 印刷製本	300,000	300,000	△ 0	『情報』誌
2. 通信運搬	2,000	1,296	▲ 704	『情報』誌送料
4. 事務局費	3. 通信運搬	1,284,029	▲ 298,531	
1. 旅 費	1,350,000	1,130,300	▲ 223,700	総会、常任委、組織検討委
2. 消耗品費	10,000	10,000	△ 0	用紙代
3. 通信運搬	30,000	30,000	△ 0	諸会議案内郵券、送料、手数料
4. 借料損料	100,000	57,929	▲ 21,465	諸会議会場借料
5. 会計手当	30,000	30,000	△ 0	会計手当
6. 予備費	62,560	25,800	▲ 36,760	議案製本、感謝状、名刺、等
合 計	4,564,560	4,216,901	▲ 347,659	

収入 支出 残金
4,554,145円 - 4,216,901円 = 337,244円

残金については、次年度へ繰り越します。

平成30年度 北海道へき地・複式教育研究連盟一般会計予算案

※増減は前年度予算比

【収入の部】

項 目	平成29年度予算	平成29年度決算	平成30年度予算	増(△)・減(▲)	備 考
会 費	3,282,684	3,272,592	3,376,818	△ 94,134	平成30年度加盟校240校、加盟会員1623名
繰 越 金	281,517	281,517	337,244	△ 55,727	平成29年度繰越金
繰 入 金	800,000	800,000	800,000	△ 0	運営資金会計から
助 成 金	200,000	200,000	200,000	△ 0	弘済会助成金
雑 収 入	359	36	30	▲ 329	預金利息
合 計	4,564,560	4,554,145	4,714,092	△ 149,532	

【支出の部】

項 目	平成29年度予算	平成29年度決算	平成30年度予算	増(△)・減(▲)	備 考
1. 研究大会費	910,000	910,000	910,000	△ 0	※空知大会・プレ大会 91万
1. 大会運営	500,000	500,000	500,000	△ 0	本大会・プレ大会運営費
2. 印刷製本	400,000	400,000	400,000	△ 0	研究紀要、研究収録
3. 事務局費	10,000	10,000	10,000	△ 0	事務局運営費
2. 研究調査費	1,770,000	1,770,000	1,770,000	△ 0	
1. 旅 費	1,750,000	1,750,000	1,750,000	△ 0	企画委員会、研究推進委員会等
2. 印刷製本	10,000	10,000	10,000	△ 0	用紙代、カセット/CD-R代
3. 通信運搬	10,000	10,000	10,000	△ 0	連絡用郵券、送料
3. 研成刊行費	302,000	301,296	302,000	△ 0	
1. 印刷製本	300,000	300,000	300,000	△ 0	情報誌印刷送料
2. 通信運搬	2,000	1,296	2,000	△ 0	振込手数料(3回)
4. 事務局費	1,582,560	1,284,029	1,732,092	△ 149,532	
1. 旅 費	1,350,000	1,130,300	1,350,000	△ 0	総会、常任委、組織検討委等
2. 消耗品費	10,000	10,000	10,000	△ 0	用紙代等
3. 通信運搬	30,000	30,000	30,000	△ 0	諸会議案内郵券、送料、手数料
4. 借料損料	100,000	57,929	100,000	△ 0	諸会議会場借料
5. 会計手当	30,000	30,000	30,000	△ 0	会計手当
6. 予 備 費	62,560	25,800	212,092	△ 149,532	議案製本、感謝状、名刺、等
合 計	4,564,560	4,265,325	4,714,092	△ 149,532	

平成30年度 道へき・複連 研究推進委員

道へき・複連研究部長 粟田 真（豊浦町立大岸小学校） TEL 0142-84-1011

地区	役・担当	氏名	学校名	電話番号
石狩	学校・学級経営部員	青山 司	石狩市立聚富小中学校	0133-66-3171
空知	学校・学級経営部員	山下 正志	美唄市立峰延小学校	0126-67-2229
後志	学校・学級経営部員	増川 佳子	神恵内村立神恵内小学校	0135-76-5206
渡島	学校・学級経営部員	加賀谷 正明	北斗市立島川小学校	0138-77-8625
檜山	学校・学級経営部長	佐藤 等	今金町立種川小学校	0137-82-0506
胆振	学校・学級経営部員	管澤 秀信	伊達市立黄金小学校	0142-24-1666
日高	研究推進副委員長	中山 英明	えりも町立笛舞小学校	01466-2-2652
上川	研究推進委員長	伊端 俊紀	名寄市立中名寄小学校	01654-2-3889
留萌	学習指導部員	山口 清敏	天塩町立啓徳小学校	01632-4-3350
宗谷	学習指導部員	小島 康秀	枝幸町立音標小学校	0163-66-1073
オホーツク	研究推進副委員長	天野 昌明	北見市立上仁頃小学校	0157-33-2312
十勝	学習指導部員	谷口 大樹	音更町立東土幌小学校	0155-43-2311
釧路	学習指導部員	田中 敏行	鶴居村立下幌呂小学校	0154-65-2252
根室	学習指導部長	古森 康晴	別海町立中西別小学校	0153-75-6825

役員・代議員研修会

総会後、「役員・代議員研修会」が開催されました。北海道へき地・複式教育研究連盟粟田真研究部長より、「第10次長期5か年研究推進計画」の概要説明、北海道教育大学副学長玉井康之教授より「へき地・小規模校教育」の取組についての講話がありました。概要は次の通りです。

1. 第10次長期5か年研究推進計画

- (1) へき地を取り巻く状況…「へき地の特性」から「とらえ直し」へ
- (2) 組織的な取組…昭和23年の「全道単式複式教育研究連盟」の結成から、昭和45年の「長期・課題別・共同研究方式」の開始、そして9次長計までの研究の蓄積
- (3) 10次長計策定のために
 - ① 教育の今日的な動向への注視…新学習指導要領、北海道教育推進計画等
 - ② 基本方針…道へき9次長計の継承・発展、全へき連9次長計との関連、教育動向を反映
- (4) 研究主題
「主体的・協働的に学び、ふるさとへの誇りと愛着をもった人間性豊かな子どもの育成」
～児童生徒一人一人が仲間とつながり、
地域とともに「生きる力」を伸ばす学校・学級経営と学習指導の充実をめざして～
- (5) 10次長計の2分野6課題と9次長計の8課題との関連

2. 北海道教育大学の「へき地・小規模校教育」の取組

- (1) へき地・小規模校教育研究センターの役割
 - 関係機関との連携を重ね『全国的なハブ機能の役割を担う』センターづくりを目指す。
- (2) へき地校体験実習の取組
 - ① ねらい
 - ・へき地・小規模校と子ども、教育課程、指導方法などの特色を実地の観察を行うとともに、地域について学ぶ（2年生を対象とした体験実習Ⅰ）。
 - ・複式学級あるいは少人数学級における指導方法について、授業実践の体験を通して理解を深める（4年生を対象とした体験実習Ⅱ）。
 - ② 実習計画 実習協力校：28市町村60校 参加実習生：132名（平成30年度予定）

第67回 全道へき地複式教育研究大会後志大会

■研究主題 主体的・創造的に学び、豊かな心でたくましくふるさとを切り拓く子どもの育成
～へき地・複式教育の特性を生かし、児童生徒一人一人に

未来に「生きる力」をはぐくむ学校・学級経営と学習指導の充実をめざして～

■後志大会スローガン 自然豊かな後志から 夢・希望に挑戦する子らへ 豊かな心と学び続ける力を！

■大会日程

《1日目》9月20日(木) 全体会場・歓迎交流会場：ホテル第一会館 倶知安町南3条西2丁目

12:30-13:00	13:00-13:40	13:50-14:15	14:25-16:10	16:30-16:50		18:30-20:00
受付	開会式	基調報告	分散会	閉会式		歓迎交流会

《2日目》9月21日(金) 基本形は下記の通りですが、会場により変更になる場合があります。

8:30-9:00	9:00-9:45	10:00-10:45	11:00-12:00	12:00-13:00	13:00-15:00	15:00-15:30
受付	公開Ⅰ	公開Ⅱ	開会式 研究発表	昼食	研究協議	閉会式

■分科会場校一覧

分科会	会場校名 校長名 電話番号 メールアドレス	研究主題 ～副主題～	分野・課題 教科等
第1分科会	寿都町立潮路小学校 前田敦子 0136-64-5003 oshoro@aurens.or.jp	自ら進んで学び、ともに高め合う子どもの育成 ～複式学級の特性を生かした算数科授業の構築～	学校・学級経営 3 学習指導 6 算数科
第2分科会	蘭越町立昆布小学校 山本康博 0136-58-2240 konbusyou-school@chime.ocn.ne.jp	主体的に学ぶ子どもの育成 ～「食と自然と文化を学び人をつなげる教育」を通して、能動的な学びを実現する算数科指導の充実～	学校・学級経営 2 学習指導 6・7 算数科
第3分科会	ニセコ町立近藤小学校 古田統 0136-44-2852 kondo-s@niseko-school.jp	自ら学び 伝え合い 考えを深める子どもの育成 ～一人一人が主体的に取り組み、豊かに表現する 学び合いを通して～	学校・学級経営 1 学習指導 6・7 算数科
第4分科会	真狩村立御保内小学校 丹川義之 0136-45-3001 ohonai@makkari-school.jp	「表現力」を高める指導の在り方 ～相手や目的を意識し、自信をもって 「思い」や「考え」を伝える児童の育成～	学校・学級経営 2 学習指導 7 国語科
第5分科会	喜茂別町立鈴川小学校 中村和男 0136-33-6302 suzusyo@kimobetsu.ed.jp	基礎・基本を身に付け、自ら進んで学習する子の育成 ～算数科における指導の工夫を通して～	学校・学級経営 1 学習指導 6・7 算数科
第6分科会	倶知安町立西小学校樺山分校 渋谷順一 0136-22-0988 nishi-kabayama@town.kutchan.hokkaido.jp	確かな学力を身につける授業のあり方 ～複式授業のよさを生かし、基礎基本を大事にした 算数科のあり方～	学校・学級経営 2 学習指導 7 算数科
第7分科会	神恵内村立神恵内小学校 増川佳子 0135-66-2775 jinsyo@helen.ocn.ne.jp	一人ひとりが主体的に取り組み、関わり合いながら伸びていく子どもの育成 ～算数科における問題解決的な学習を通して～	学校・学級経営 1 学習指導 6・7 算数科
第8分科会	赤井川村立都小学校 皆川一海 0135-34-6121 miyasyo-daihyo@heart.ocn.ne.jp	人との関わりを大切に、生き生きと学び合う子の育成 ～コミュニケーション力を高める指導の 工夫・算数科を通して～	学校・学級経営 2 学習指導 6・7 算数科

第68回 全道へき地複式教育研究大会空知プレ大会


- 研究主題 主体的・創造的に学び、ふるさとへの誇りと愛情をもった人間性豊かな子どもの育成
～児童生徒一人一人が仲間とつながり、地域とともに「生きる力」を伸ばす
学校・学級経営と学習指導の充実をめざして～

■空知大会スローガン

「緑濃き空知の沃野から 次世代を担う子らに 未来を切り拓く たくましい力を」

■大会日程

- ◇ 開催期日 平成30年 9月28日(金) 全7会場
◇ 大会日程 基本形は下記の通りですが、会場により変更になる場合があります。

	8:30	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	15:00	15:30
	受付	公開Ⅰ	公開Ⅱ	開会式 研究発表	昼食	研究協議	閉会式	

◇会場校及び研究主題等一覧

分科会	会場校名 校長名 電話番号 メールアドレス	研究主題 ～副主題～	分野・課題 教科等
第1分科会	深川市立北新小学校 山田 禎史 0164-23-3480 yamada.tadashi@ed.city.fukagawa.hokkaido.jp	「主体的に学び、 互いに成長しようとする子の育成」	学校・学級経営 1 学習指導 6 国語・算数
第2分科会	深川市立納内小学校 坂下 恵一 0164-24-2602 sakashita.keiichi@ed.city.fukagawa.hokkaido.jp	協働的な関係を築き、 集団としての学習力を高めるために ～算数科におけるコミュニケーション能力を 生かした授業の構築～	学校・学級経営 1 学習指導 6 算数
第3分科会	美幌市立峰延小学校 山下 正志 0126-67-2229 bmskocho@educet01.plala.or.jp	自己学習力を身につけ、 学び続ける子どもの育成 ～算数科における効果的な間接指導のあり方～	学校・学級経営 2 学習指導 6 算数
第4分科会	岩見沢市立メープル小学校 高橋 信 0126-44-2205 maplesv@mc.city.iwamizawa.hokkaido.jp	自分の考えを表現し、 深め合う子どもの育成 ～伝え合う活動の工夫を通して～	学校・学級経営 3 学習指導 5・6 国語・算数 外国語
第5分科会	栗山町立継立小学校 近藤 弘隆 0123-76-3151 dream64106410@yahoo.co.jp	『主体的に話し合い、 互いに高め合う子どもの育成』 ～進んで発表し合い、考えを深めるための 算数科の指導の工夫～	学校・学級経営 3 学習指導 6 算数
第6分科会	長沼町立長沼舞鶴小学校 松縄 義道 0123-84-2001 naganumamaizuru-sho@hokkaido.school.ed.jp	共に学び、互いに高めあえる子どもの育成 ～根拠を明確にし、自らの考えを表現できる 算数科の指導を通して～	学校・学級経営 1 学習指導 6 算数
第7分科会	長沼町立南長沼小学校 北野 和幸 0123-84-2104 minaminaganuma-sho@hokkaido.school.ed.jp	「学び合い考えを深める子どもの育成」 ～主体的で深い学びを実現する 算数科の授業づくり～	学校・学級経営 1 学習指導 6 算数